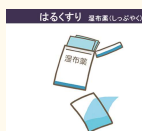


湿布と鎮痛剤です。鎮痛剤は毎食後内服してください。



やさしい
日本語

くすりです。
(実物を見せながら) 1つはしつぷです。かたに貼ります。(実物を見せながら) もう1つはいたみどめです。いたみが弱くなります。1日3回飲みます。



昨年度に引き続き、医療現場での「やさしい日本語」のワークショップを行います。模擬患者として東川日本語学校の外国人留学生の方々をお迎えし、わかりやすい言葉や表現に言い換えるロールプレイを行います。昨年度は楽しいロールプレイの時間となり、好評でした。お茶、お菓子もご用意しています。ぜひ、一緒にロールプレイをしませんか？

2024年度 第1回 外国人患者対応能力向上に向けた
ワークショップ開催のご案内

医療現場での 「やさしい日本語」

講師

旭川医科大学医学部看護学講座
基礎看護学 教授 升田由美子

ワーク
アシスタント

東川日本語学校 外国人留学生 数名

日時

2024年11月5日(火) 17時45分～19時00分

場所

看護学科棟5階 実践看護学実習室

※上履きをご用意ください(上履きをお持ちでない方はスリッパの用意があります)

対象

旭川医科大学教職員及び学生 ※定員20名程度

お問い合わせ先：看護職キャリア支援センター(内線：2684) E-mail：kango-career@asahikawa-med.ac.jp



事前申し込み制です。
申込QRコードからお申し込みください。
看護職キャリア支援センターのHP
<https://www.asahikawa-med.ac.jp/ncsc/>
からも申し込みできます。
QRコードにアクセスできない方はメールでご連絡下さい。

申込締切
10月11日

<https://forms.gle/9K2Bd3bPK5fKrHnJ6>

主催：旭川医科大学 看護職キャリア支援センター 教育プログラム開発部門
特別協力：東川町立東川日本語学校